

「カーボンオフセットガソリン・プラス」を活用したCO₂削減で連携 ～日本初！カーボンオフセットと校庭芝生化により「地球温暖化防止＋地域の環境保全」を推進～

鈴与商事株式会社（以下「鈴与商事」、社長 入谷孝裕）と株式会社損害保険ジャパン（以下「損保ジャパン」、社長 櫻田謙悟）は、2010年10月から、鈴与商事が新たに提供するサービス「カーボンオフセットガソリン・プラス（以下「COG+）」を活用しCO₂削減に連携して取り組みます。

鈴与商事が提供する「COG+」は、企業などの社有車が使用するガソリンから排出されるCO₂をオフセットすることで地球温暖化防止を推進するカーボンオフセットガソリンと、地域の環境保全を推進する学校の校庭芝生化を組み合わせた国内でも初めてのサービスです。

鈴与商事と損保ジャパンは、この取り組みを通じて、温暖化対策と地域環境保全への貢献を協働して進めていきます。

※ カーボンオフセットとは、「市民、企業、NPO/NGO、自治体、政府等の社会の構成員が、自らの温室効果ガスの排出量を認識し、主体的にこれを削減する努力を行うとともに、削減が困難な部分の排出量について、他の場所で実現した温室効果ガスの排出削減・吸収量等を購入すること等により、その排出量の全部又は一部を埋め合わせることをいいます。今回の取り組みでは、購入した排出権を政府に無償譲渡する仕組みとしています。

※ 鈴与商事では2008年10月よりカーボンオフセットガソリンの提供を開始し、2010年7月末までに131トンのCO₂がオフセットされました。これは杉の木約9,350本の年間CO₂吸収量に相当します。

1. 背景

地球温暖化を防止するため、省エネルギーや自然エネルギーの導入に取り組む事業者が増えていきます。一方、カーボンオフセットの仕組みは、このようなCO₂排出量の削減努力によっても避けられないCO₂排出量への効果的な対応策であるものの、一般消費者が理解しづらく、なかなか普及していないのが現状です。鈴与商事と損保ジャパンは、環境に配慮した行動の意識啓発として「誰もが取り組めるカーボンオフセット」の仕組みをテーマに時間をかけて検討してきました。その結果、カーボンオフセットと地域の校庭芝生化を組み合わせたサービス「COG+」を新たに共同で開発し、損保ジャパンの社有車から排出されるCO₂をオフセットする活動を始めることとしました。

2. 取り組み内容

(1) カーボンオフセットガソリン・プラス「COG+」の活用

損保ジャパンは、静岡本部の社有車50台で、鈴与商事が提供するカーボンオフセットガソリンを使用することとし、社有車から排出されるCO₂の25%分をオフセットします（他の場所における排出削減量・吸収量によって埋め合わせます）。

具体的には、損保ジャパンが給油するガソリン1リットルにつき一定の金額をオフセット負担金とし拠出し、海外の水力発電などのプロジェクトに関するCO₂排出権を購入した鈴与商事が、そのオフセット負担金相当量の排出権を政府へ無償譲渡します。（譲渡された排出権は、京都議定書の排出量の削減目標達成に活かされます。）

また、損保ジャパンは、オフセット負担金とは別に、給油するガソリン1リットルにつき一定金額を静岡県地球温暖化防止活動推進センターに寄付します。

同センターは、寄付金を活用して清水エスパルス・NPOグランドキーパーズ・静岡市等が推進する地域の小中学校・幼稚園・保育園の校庭・園庭等の芝生化を支援します。

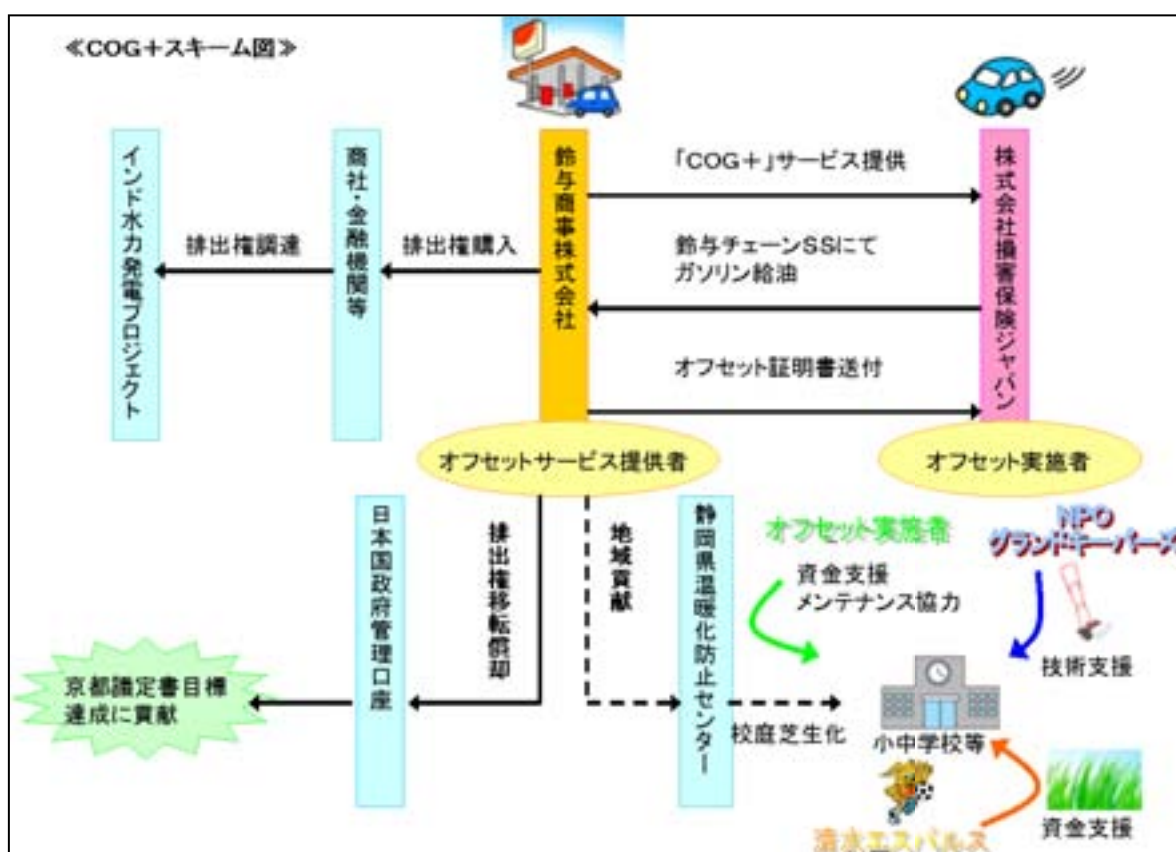
(2) エコ安全ドライブ講習会の開催

「COG+」の活用のほか、鈴与商事・損保ジャパン・静岡県地球温暖化防止活動推進センターは、連携して「COG+」を利用する事業者等にエコ安全ドライブ講習会を開催し、CO2削減への取り組みの輪を広げていきます。

3. 今後の展開

鈴与商事と損保ジャパンは、他の事業者や一般消費者に対しこの仕組みへの参画を広め、CO2削減に向けた取り組みの輪のより一層の拡大を目指していきます。

【ご参考】



【お問い合わせ先】

鈴与商事株式会社 エネルギー企画部 土屋 修一

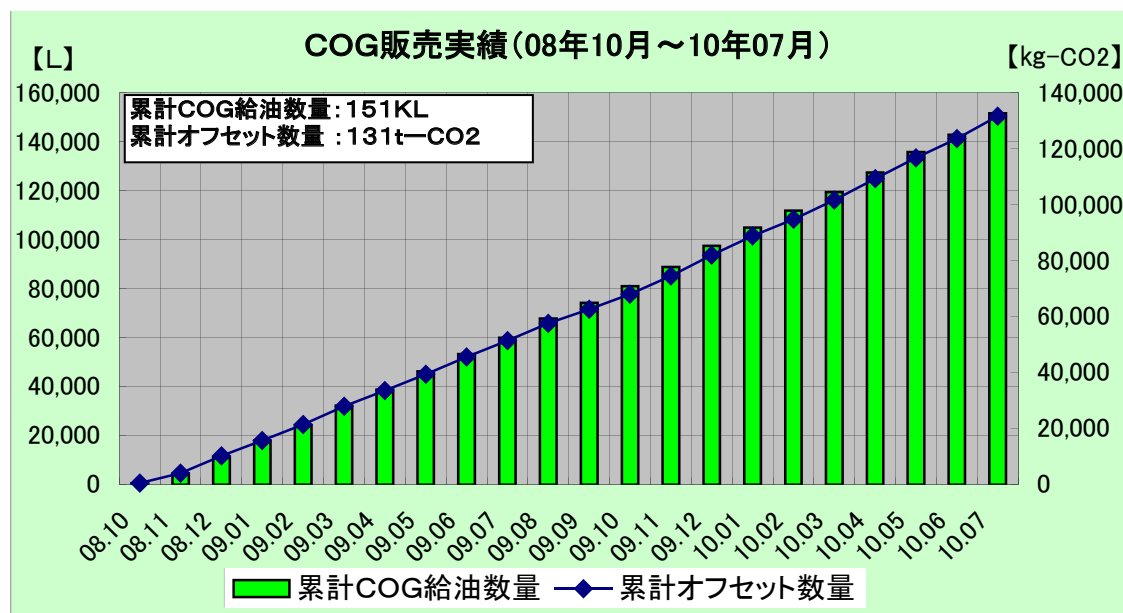
TEL:054-273-7761 FAX:054-273-7789

株式会社損害保険ジャパン コーポレートコミュニケーション企画部 CSR・環境推進室長 酒井香世子

TEL:03-3349-9257 FAX:03-3349-3304

販売実績

2008年10月よりカーボンオフセットガソリンの提供を開始し、一般消費者様、静岡放送様にご利用頂いており、本年7月末までの累計給油数量は151,000リットル、オフセット量は131,000kg-CO₂となりました。これは杉の木約9,450本が1年間に吸収するCO₂量に相当します。



オフセットに用いる排出権

鈴与商事が国別登録簿上に保有する発行済みの京都クレジット(CER)を使用致します。
CERは、インド・アンダーラプラデッシュ州の小規模水力発電プロジェクト起源のもので、同プロジェクトは火力発電所からの電力の代替として二酸化炭素の削減が国連により認証されている他、地域の雇用の創出、農家への安定的電力供給にも寄与しており、社会的貢献度の高いプロジェクトとなっています。

今後の展望

《法人向け取組》

静岡県内を中心に温室効果ガス削減並びに社会貢献活動に関心の高い企業様に「COG+」の導入を呼びかけていくと共に、オフセット商品のコンサルティング、排出権の小口販売等に取り組んでいきます。

《個人向け取組》

引き続き、COG®の普及拡大を図ることで、カーボンオフセットの取組を後押ししていきます。
なお、平成21年10月よりCOG®のお申込を紙媒体からウェブ媒体へと移行致しました。
COG®のお申込・お問合せはコチラまで

【お申込】
【お問合せ】

COG®ウェブサイト: <http://www.suzuyoshoji.co.jp/cog/>
tell: 054-273-7761

<参考>静岡地区における校庭芝生化・園庭芝生化への支援活動について

1. 支援の対象について

静岡地区の学校、幼稚園または保育園が地域の皆様とともに手作りで推進する芝生化を支援しています。

2. 手作りの芝生化について

芝生の苗は、Jリーグクラブ「清水エスパルス」の練習場である三保グラウンドの芝の目抜き整備（コアリング）により生じるコアから育成したポット苗を利用しています。これによりプロサッカークラブのグラウンドと同じ芝生が静岡地区の学校で育ちます。

【静岡市内の中学校でのポット苗植え付け作業の様子】



【植え付け作業直後】

【3週間後】

【6週間後】



3. 支援内容について

地域の皆さまとともに植え付け作業に参加すると同時に、静岡県地球温暖化防止活動推進センターを通じた寄付により、芝生の管理に必要な芝刈機や肥料の散布器などの備品を提供するなど、手作りの校庭芝生化を応援していきます。

